

職務内容調書 = 作成要領 =

以下の要領に従い、職務内容調書を作成してください。

- (1) 「職務内容調書（表紙）」の所要事項欄すべてに記入してください。
(ただし、※欄には記入しないでください)
- (1-2) 受験者所属機関・職種等記載欄の「所属機関等」には、現職の勤務先機関を部課等まで、「職種等」には、職種を記入してください。
- (1-3) 受験者所属機関・職種等記載欄の「機関等記号」は、下記から最も近いものを選択し、該当する記号に○を付けてください。現職がない場合は「なし」を選択してください。

〈機関等記号〉

- ア 各種福祉施設，作業所，保育所，高齢者施設，その他各種相談・介護・支援機関
- イ 各種医療機関，病院・医院，保健所等
- ウ 各種教育機関，幼稚園，学校，その他各種相談・指導・支援機関
- エ 家庭裁判所，保護観察所，刑務所，自立支援施設，児童相談所等の行政機関
- オ 民間企業，研究所等
- カ 個人開業等，その他各種相談・援助機関

- (1-4) 受験者所属機関・職種等記載欄の「職務等記号」は、下記から最も近いものを選択し、該当する記号に○を付けてください。現職がない場合は「なし」を選択してください。

〈職種等記号〉

- ア 福祉分野（社会福祉士，介護福祉士，児童福祉司，各種指導員，心理判定員等）
- イ 医療分野（医師，看護師，介護支援専門員，作業療法士，心理士等）
- ウ 教育分野（保育士，教員，教育相談員等）
- エ 司法分野（調査官，保護観察官，法務教官・技官，心理技術職，弁護士等）
- オ 産業分野（企業経営者，人事担当者，労務管理者，産業カウンセラー等）
- カ その他（カウンセラー，心理療法家，コンサルタント等）

- (2) A 4 用紙に、ワープロ等で過去及び現在の職務内容を作成してください。
「学歴・職歴調書」に記載された全ての職歴について記載してください。特に、カウンセリングコースの出願動機と密接に関連する職歴がある場合は、なるべく具体的に、その職務の内容を記載してください。
- (2-2) 作成する職務内容は、A 4 用紙 1 枚に収めてください。
また、用紙の右上に、「氏名」を記載してください。
- (2-3) 10ポイント以上の大きな文字（読みやすい大きさの文字サイズ）で、一行あたりの文字数を40字程度（全角）とし、読みやすい十分な行間をあけて、ワープロ等にて印字してください。（ワープロ等の使用が難しい場合には手書きでも構いませんが、その場合も上記の形式に準じて記載してください。）
- (3) 上記(2)で作成したものに、「職務内容調書（表紙）」を付け、用紙の左上をクリップ等で留めてください。（ホチキス留めは不可）

職務内容調書（表紙）

受験番号	※
------	---

志望研究科		志望専攻		志望コース		
人間総合科学研究科		生涯発達専攻		カウンセリングコース		
氏名		年齢	歳	性別	男	
					女	
志望研究 課題名						

受験者所属機関・職種等記載欄

所属機関等	
機関等記号	ア・イ・ウ・エ・オ・カ・なし
職種等	
職種等記号	ア・イ・ウ・エ・オ・カ・なし

研究計画書 A (表紙)

(志望動機)

受験番号	※
------	---

志 望 研 究 科	志 望 専 攻	志 望 コ ー ス		
人間総合科学研究科	生涯発達専攻	カウンセリングコース		
氏 名		年 齢	歳	性 別
				男
				女
志 望 研 究 課 題 名				

【作成要領】

以下の要領に従い、研究計画書Aを作成してください。

- (1) この「研究計画書A(表紙)」の所要事項欄すべてに記入してください。(※欄を除く)
- (2) A4用紙に、ワープロ等でカウンセリングコースを志望した動機について、下記の点を含めて作成してください。
 - ①他大学の大学院でなく、なぜ本学のカウンセリングコースを受験しようと思ったか
 - ②本コースで何を学びたいか
 - ③本コースで学んだことを、修了後どのように生かしたいか

上記①～③以外のことを追加して記入していただいても構いません。
- (2-2) 作成する際は、A4用紙1枚に収めてください。
また、用紙の右上に、「氏名」を記載してください。
- (2-3) 10ポイント以上の大きな文字（読みやすい大きさの文字サイズ）で、一行あたりの文字数を40字程度（全角）とし、読みやすい十分な行間をあけて、ワープロ等にて印字してください。（ワープロ等の使用が難しい場合には手書きでも構いませんが、その場合も上記の形式に準じて記載してください。）
- (3) 上記(2)で作成したものに、本用紙「研究計画書A(表紙)」を付け、用紙の左上をクリップ等で留めてください。（ホチキス留めは不可）
- (4) 別に志望研究課題に関する研究論文等(卒業論文、修士論文は除く)の過去の実践・研究業績があれば、別刷、コピー等を資料として添付しても構いません。
ただし、返却しませんので、ご了承ください。

研究計画書 B (表紙)

(入学後の研究計画)

受験番号	※
------	---

志望研究科		志望専攻		志望コース		
人間総合科学研究科		生涯発達専攻		カウンセリングコース		
氏名	年齢			歳	性別	男
						女
志望研究課題名						
研究テーマ	1		2		3	

【作成要領】

以下の要領に従い、研究計画書 B を作成してください。

- (1) この「研究計画書 B (表紙)」の所要事項欄すべてに記入してください。(※欄を除く)
- (2) 「研究テーマ」欄には、次ページ「研究計画書 B (別表)」の表からご自身の関心のある順に3つ選び、記号を記入してください。
(この3つは(別表)に○を付けたもののうちから選んでください。)
- (3) A 4 用紙に、ワープロ等で入学後の研究テーマについて、研究動機および具体的な研究計画を作成してください。
 - (3-2) 作成する際は、A 4 用紙 1 枚に収めてください。
また、用紙の右上に、「氏名」を記載してください。
 - (3-3) 10ポイント以上の大きな文字(読みやすい大きさの文字サイズ)で、一行あたりの文字数を40字程度(全角)とし、読みやすい十分な行間をあけて、ワープロ等にて印字してください。(ワープロ等の使用が難しい場合には手書きでも構いませんがその場合も上記の形式に準じて記載してください。)
 - (3-4) 理解を助けるための図表等を挿入しても構いません。
- (4) 上記(3)で作成したものに、本用紙「研究計画書 B (表紙)」, 「研究計画書 B (別表)」を付け、用紙の左上をクリップ等で留めてください。(ホチキス留めは不可)
- (5) 別に志望研究課題に関する研究論文等(卒業論文, 修士論文は除く)の過去の実践・研究業績があれば、別刷, コピー等を資料として添付しても構いません。
ただし、返却しませんので、ご了承ください。

研究計画書B（別表）

（入学後の研究計画）

○ 研究テーマ

- ①以下の表からご自身の研究テーマに関する領域にすべて○を付けてください（○はいくつ付けても構いません）。
- ②○を付けた領域の中から関心のある順に3つ選び、研究計画書B（表紙）の「研究テーマ」欄に記号で記入してください。本用紙も研究計画書B（表紙）と作成した研究計画とあわせて提出してください。

A	乳幼児に関する心理	L	キャリア支援・キャリア教育
B	児童・青年に関する心理	M	マネジメント・コンサルテーション
C	成人・高齢者に関する心理	N	産業心理・組織心理
D	発達障害・障害児（者）支援	O	人的資源管理・人材育成
E	教育（研修）・教育心理・学校心理	P	ストレス・精神衛生・健康心理
F	カウンセリング・相談	Q	対人心理・対人関係
G	ネットワーク・チーム援助	R	情報・メディア
H	家族に関する心理	S	アイデンティティ・生き方
I	地域（コミュニティ）支援	T	看護・医療に関する心理
J	非行・矯正に関する心理	U	その他
K	福祉に関する心理		

返送用宛名シート

① 受験者心得郵送用

速 達

【A欄】
362円分の
切手を
貼り付けて
ください。

□□□□-□□□□

住所： _____

氏名： _____ 様

(受験者心得在中)

※ (この欄は大学で使用します)

② 合格通知郵送用

切手貼付
不要

□□□□-□□□□

住所： _____

氏名： _____ 様

※ (この欄は大学で使用します)

①は受験者心得の郵送用、②は合格通知の郵送用です。
それぞれに大学からの返送先（郵便番号・住所・氏名）を記入し、
破線で切り取って長形3号の封筒に貼り付けてください。
①のA欄には362円分の切手を貼ってください。